

# 名古屋港の整備拡充に関する

# 要 望 書



## 日 本 一

総取扱貨物量  
外買取扱貨物量  
外貿コンテナ取扱貨物量  
完成自動車輸出台数  
貿易輸出額  
貿易黒字額

平成 27 年 7 月

愛 知 県  
名 古 屋 市  
名古屋港管理組合  
名古屋商工会議所  
(一社)中部経済連合会

名古屋港



## 要 望

名古屋港の整備拡充につきましては、日ごろから格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

名古屋港は、平成26年の我が国の貿易収支が4年連続で赤字となる中、貿易黒字額が約6兆円と17年連続で日本一を記録し、国際戦略港湾とも肩を並べる高い実績のある港です。

今後も、日本経済を牽引する中部圏のモノづくり産業を物流面で支えるため、国際産業ハブ港の取組みをさらに加速し、拡大させた『国際産業戦略港湾』として、世界と闘える基盤を築き上げ、我が国の経済・産業の活性化と富の創出の実現を目指してまいります。

物流・産業面では、船舶の大型化や取扱貨物量の増加に対応するインフラ整備が最重要課題であり、既存ストックの機能強化と新たな港湾整備を効果的に組み合わせるコンテナ・完成自動車等を取扱う総合的な港湾として機能強化を図っていく必要があります。

また、防災面においては、南海トラフ巨大地震等に対する防災・減災対策として、国土強靱化の取組みを進めるとともに、港湾施設及び海岸保全施設の老朽化対策の推進による安全・安心の確保が不可欠です。

さらに、交流面においては、水質改善による良好な水辺空間の形成や都心部と連携した親しまれる港づくりが重要となっています。

このため地域が力を結集して港湾整備に全力を挙げてまいります。その実現に向けた施策を着実に推進していくためには、国の御理解と更なる重点支援が不可欠です。

つきましては、港湾及び海岸整備予算の十分な確保とともに、名古屋港からの要望事項の実現について、格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

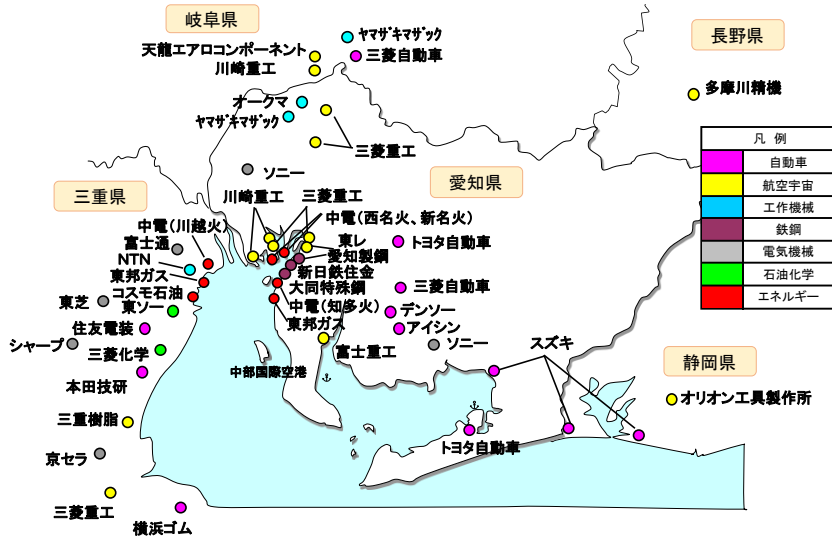
平成27年 7月

愛 知 県 知 事	大 村 秀 章
名 古 屋 市 長	河 村 たかし
名古屋港管理組合管理者 名古屋市長	河 村 たかし
名古屋商工会議所会頭	岡 谷 篤 一
(一社) 中部経済連合会会長	三 田 敏 雄

# 世界屈指のものづくり産業が集積 ～中部地域の強み～

○背後圏には、基幹・次世代産業である

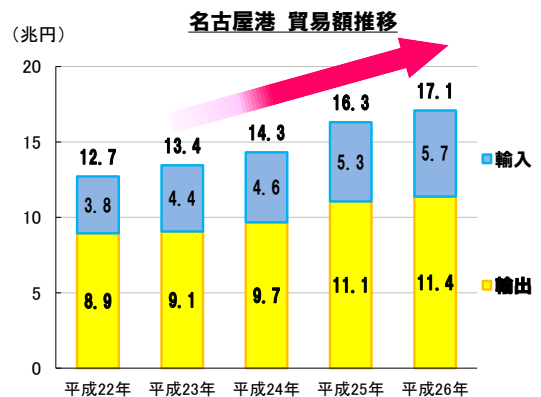
「自動車関連産業」、「航空機産業」等の主要メーカー多数立地



# ものづくり産業と港の連携による好循環 ～名古屋港のストック効果～

○材料等を輸入し高付加価値な製品として輸出する産業構造が形成

○地域のものづくり産業の更なる競争力の強化



# 1. 国際競争力及び産業競争力の強化と 港湾物流の環境変化に対応した港づくり

我が国経済を牽引する自動車関連産業や航空機産業をはじめとする中部地域の「モノづくり産業」を支えるため、「国際産業戦略港湾」として、貨物量の増加や船舶の大型化に対応したコンテナ物流機能強化や完成自動車取扱機能強化に向け、岸壁の増深・耐震化および埠頭用地の拡充・整備などの更なる重点支援を図ること

## 完成自動車取扱機能の強化



## コンテナ物流機能の強化





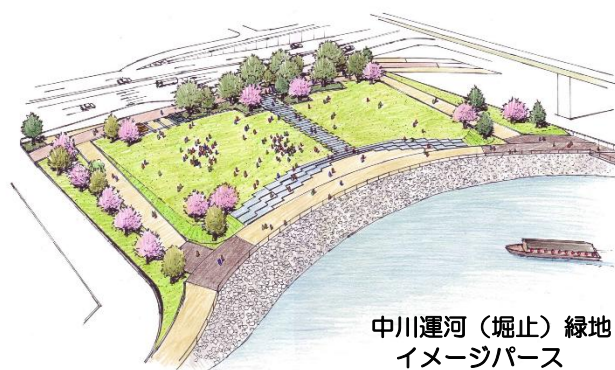
## 2. 大規模災害や施設の老朽化に対応した 安全・安心な港づくり

南海トラフ巨大地震の詳細な被害想定を受けて、早急に安全・安心を備えた港湾を実現するために、総合的な防災機能の強化や予防保全の観点から踏まえた施設の老朽化対策や防潮壁の液状化対策の加速を図ること



## 3. 環境にやさしく、夢・うるおい・にぎわいのある 親しまれる港づくり

中川運河において、都市と一体となって、水・緑・生き物に親しめる水辺空間を形成するため、緑地の整備促進を図るとともに、水質改善施策の推進を図ること





名古屋港

1907



PORT OF NAGOYA

きらめき愛される港へ いつも挑戦！

Making Steadfast Efforts to be a Vibrant and Well-loved Port!